

にし西

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1

TEL 641-2400 内線224~227 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時～

◎西区協力番組「西区まちセン最前セン」同局毎週木曜日午前11時～

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

◎区民のページ 2009・6



まちのり

エコタウンはっさむ実行委員会委員長
(株)中央プロパン阿部商会 代表取締役

あべ かずひろ
阿部 一博さん(47)

○エコタウンはっさむ

発寒地区が取り組む「地域にやさしいまちづくりの推進事業（家庭ごみの減量化）」の愛称。

商店街や町内会、子ども会などのメンバーが、家庭で簡単にできる生ごみの堆肥化や廃食油のリサイクルに関する講習会や体験学習を行い、住民が環境活動に取り組むきっかけをつくることを目的に活動している。



■昨年の地域の夏祭りで手作りせっけんの作り方を実演する阿部さん。

「環境のためとか、そんなに深く考えたわけではないんです。花が好きなので土を良くできればと思って」と活動のきっかけを語る阿部さん。昨年七月、「地域の花壇のために、家庭の生ごみから堆肥を作る」という阿部さんのアイデアから、エコタウンはっさむの活動が始まりました。「人前であいさつすることは苦手ですが、言い出しつぺなのでね」と阿部さんは実行委員長になった経緯を笑いながら話します。

早速取り組んだ生ごみの回収と堆肥化は、発酵がうまくいかずに悪臭が出てしまい、

肩に力を入れず、できる範囲で

「やるだけ反応があるから面白いです。自分のやりたいと思うことをしているので、大変というより楽しいですね」と、活動にやりがいを感じている阿部さん。今年も、これまでの活動も継続しつつ、より本格的なせっけん作りや子ども向けの自然観察会など、新しい取り組みにも挑戦したいとか。

「一度のイベントで終わるのではなく、継続的な活動が目標です」と話す阿部さんの、意欲的ながらも気負いの無い笑顔が印象的でした。

やむなく断念。しかしその後、廃食油の回収や廃食油を利用したキャンドル作りの講習会、生ごみ堆肥化の学習会、リサイクル施設の見学会などを開催し、徐々にその活動の幅を広げました。

その活動は地域のイベントでも活用されています。一月三十一日から三日間、発寒商店街を約六百個のアイスクリームが彩りました。このキャンドルは阿部さんと地域の子どもの手作り。凝り性という阿部さんが、試行錯誤を重ねて、火力や燃焼時間がちょうど良く、見た目も美しく、と考えた力作です。

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんからのご希望やご意見をお寄せください。はがき、ファクス、Eメール nishi@city.sapporo.jp で西区総務企画課広聴係(上欄へ)。